

「園芸導入事例」、「支援事業」、「研修案内」など紹介します

# わたしも作ったよ！

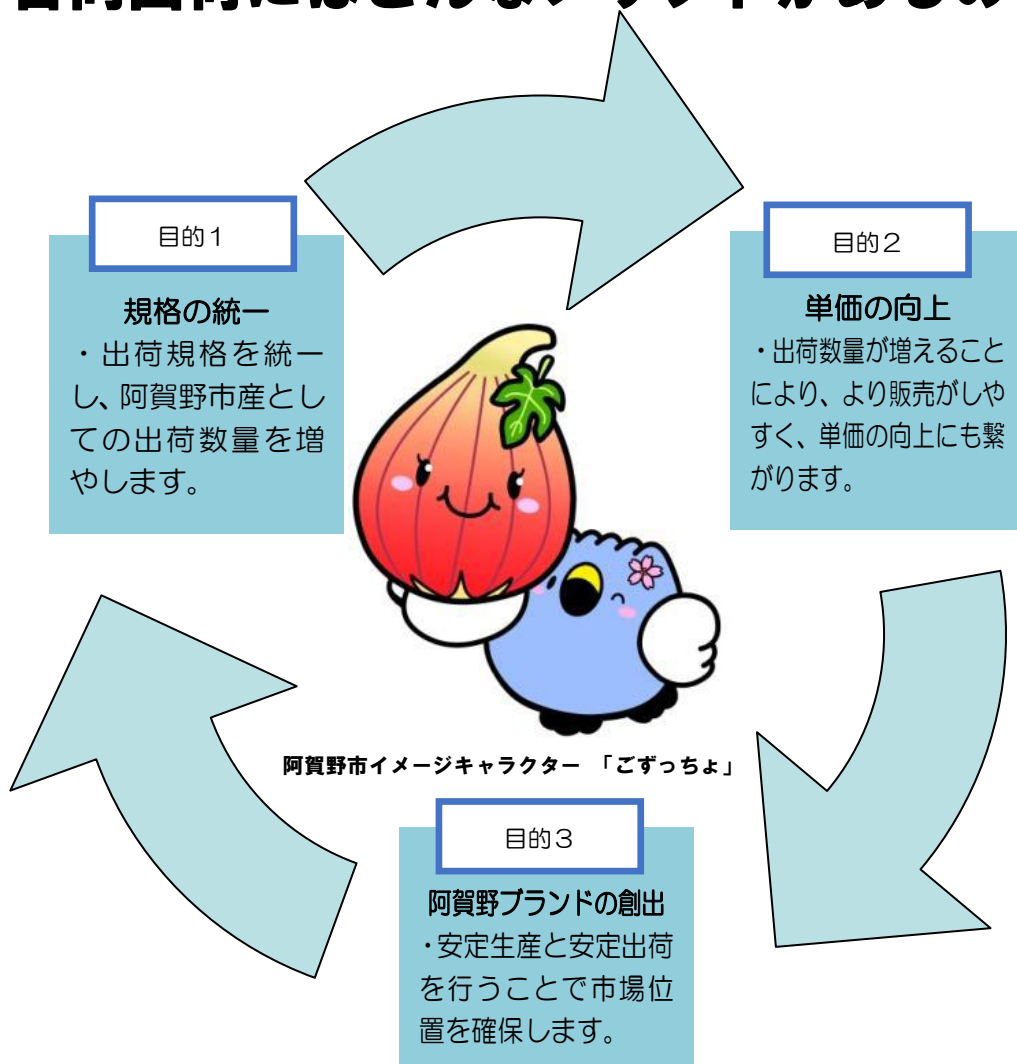


—いちじく編—

## ○阿賀野市産いちじくの出荷が始まりました！

阿賀野市として一丸となっていちじくの販売をするため、今年度より JA 北蒲みなみ、JA ささかみが合同で出荷することとなりました。(予冷センター経由)

## ○合同出荷にはどんなメリットがあるの？



## ○阿賀野市のいちじく栽培状況

JA北蒲みなみ…作付：42a 栽培農家：8名 品種：樹井ドーフィン ピオレ・ソリエス 取組状況：ハウス 5名、露地 3名  
JAささかみ …作付：40a 栽培農家：10名 品種：樹井ドーフィン 取組状況：ハウス 9名、露地 1名

皆さん作付け3～4年目の新しい産地です。この機会に一緒に阿賀野市のいちじくを盛り上げませんか？

# ○いちじくコンテナ栽培の特徴

- ・ 水稲育苗ハウス利用で雨よけ栽培ができます。
- ・ 朝採りであれば稲刈りの時間と重複しません。
- ・ 栽培管理が比較的容易なことと軽作業中心で初心者でも取り組みやすいです。
- ・ 置き肥料とかん水タイマーを使用することにより、省力化が図れます。
- ・ コンテナ栽培から露地への移行も可能です。(移行一年目から収穫ができます。)

# ○栽培指導検討会と目合わせ

目合わせ：出荷前に品質や出荷形態について  
関係機関と意思統一をします。

7月20日、いちじく生産者9名、JA 営農指導員などが集まり市内5箇所ほ場へ園地巡回し、その後栽培指導検討会が行われました。コンテナ栽培の方法では、特にかん水管理について工夫されており、参加者は高い関心をもたれていました。

また、8月2日には出荷目合わせが行われ、市場関係者から出荷流通に際しての注意点や、選果基準についての説明をしていただきました。



(7月20日 栽培指導会 園地巡回の様子)



(8月2日 出荷目合わせ)

## いちじく 品種：樹井ドーフィン 水稲育苗ハウス利用

(○：挿木、△：定植、■：収穫、◇：水稲育苗後コンテナ搬入)

作業時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1年目			○	△	△	△	△	△	△	■	■	
2年目以降					◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	

1年目からの収穫も可能ですが、初年度は樹を育てることに注力しましょう。  
収量が本格的に期待できるのは2年目以降となります。

# ○いちじくに関する支援制度

## ◆水稲育苗ハウス利活用促進事業

- ・ 事業概要：水稲育苗ハウスの空き期間を利用し、新たに野菜・花卉等の栽培に取り組む農家を支援する。
- ・ 補助対象：栽培に係る種苗費や肥料費等生産資材の1/2以内を支援する。(上限100,000円)
- ・ 要件：栽培面積2a以上、出荷販売

★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。  
ご興味がある方は下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】○JA北蒲みなみ 営農センター(樋口・五十嵐) TEL62-2235

○JAささかみ 本所営農課(石山) TEL62-2410【代表】 TEL25-7252【営農課直通】

○新発田農業普及指導センター(野菜) TEL0254-26-9163

// (花・果樹) TEL0254-26-9155

○阿賀野市農林課農林振興係(直通) TEL61-2478